



I コマンド

この章では、I で始まる Cisco NX-OS ユニキャスト ルーティング情報ベース (RIB) コマンドと転送情報ベース (FIB) のコマンドを示します。

ip load-sharing address

ユニキャスト転送情報ベース（FIB）で使用される負荷分散アルゴリズムを設定するには、**ip load-sharing address** コマンドを使用します。デフォルトに戻す場合は、このコマンドの **no** 形式を入力します。

```
ip load-sharing address {destination port destination | source-destination [port
source-destination]} [universal-id seed]
```

```
no ip load-sharing address {destination port destination | source-destination [port
source-destination]} [universal-id seed]
```

構文の説明

destination port destination	宛先アドレスとポートに基づく負荷分散アルゴリズムを設定します。
source-destination	送信元および宛先アドレスに基づく負荷分散アルゴリズムを設定します。
port source-destination	(任意) 送信元および宛先アドレスとポートアドレスに基づく負荷分散アルゴリズムを設定します。
universal-id seed	(任意) 負荷分散ハッシュ アルゴリズムのランダム シードを設定します。指定できる範囲は 1 ~ 4294967295 です。

コマンド デフォルト

宛先アドレスおよびポート アドレス

コマンド モード

グローバル コンフィギュレーション モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが導入されました。

使用上のガイドライン

ip load-sharing address コマンドは、ユニキャスト FIB でルーティング情報ベース（RIB）内の等価コスト パスからパスを選択するときに使用される負荷分散アルゴリズムを設定するために使用します。

例

次に、送信元および宛先アドレスを使用する負荷分散アルゴリズムを設定する例を示します。

```
switch(config)# ip load-sharing address source-destination
```

関連コマンド

コマンド	説明
show ip load-sharing	負荷分散型アルゴリズムを表示します。
show routing hash	RIB と FIB でソース/宛先ペアに対して選択されたパスを表示します。

ip route

スタティック ルートを設定するには、**ip route** コマンドを使用します。スタティック ルートを削除するには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

```
ip route ip-prefix/mask {[interface] next-hop} [preference] [tag id]
```

```
no ip route ip-prefix/mask {[interface] next-hop} [preference] [tag id]
```

構文の説明

<i>ip-prefix/mask</i>	IP プレフィックスおよびプレフィックス マスク。形式は x.x.x.x/length です。length は 1 ~ 32 です。
<i>interface</i>	(任意) このルートに到達するためにすべてのパケットが送信されるインターフェイス。? を使用してサポートされているインターフェイスのリストを表示します。
<i>next-hop</i>	ネットワークに到達するために使用可能なネクスト ホップの IP アドレス。IP アドレス、インターフェイス タイプ、およびインターフェイス番号を指定できます。形式は x.x.x.x/length です。length は 1 ~ 32 です。
<i>preference</i>	(任意) このルートへのアドミニストレーティブ ディスタンスとして使用されるルート プリファレンス。指定できる範囲は 1 ~ 255 です。デフォルトは 1 です。
<i>tag id</i>	(任意) ルート マップ内の照合に使用可能なルート タグを割り当てます。範囲は 0 ~ 4294967295 です。デフォルトは 0 です。

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

グローバル コンフィギュレーション モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが導入されました。

使用上のガイドライン

スタティック ルートのデフォルトのアドミニストレーティブ ディスタンスは 1 です。ダイナミック ルーティング プロトコルをスタティック ルートよりも優先させたい場合は、スタティック ルート プリファレンス 引数をダイナミック ルーティング プロトコルのアドミニストレーティブ ディスタンスよりも大きい値に設定する必要があります。たとえば、EIGRP を使用して抽出されたルートのデフォルト アドミニストレーティブ ディスタンスが 100 とします。スタティック ルートよりも EIGRP ダイナミック ルートを優先する場合は、100 を超えるアドミニストレーティブ ディスタンスを指定する必要があります。

例

次に、ネクストホップ アドレス 10.0.0.2 を介して到達可能な IP アドレス プレフィックス 192.168.1.1/32 を持つ宛先へのスタティック ルートを作成する例を示します。

```
switch(config)# ip route 192.168.1.1/32 10.0.0.2
```

次に、前述の例にタグを割り当てて、このスタティック ルート上で照合可能なルート マップを設定できるようにする例を示します。

■ ip route

```
switch(config)# ip route 192.168.1.1/32 10.0.0.2 tag 5
```

次に、110 のプリファレンスを選択する例を示します。この場合、アドミニストレーティブ ディスタンスが 110 未満のダイナミック ルート情報を入手できなければ、プレフィックスが 10.0.0.0 のパケットが 172.31.3.4 にあるルータに転送されます。

```
switch# configure terminal
switch(config)# ip route 10.0.0.0/8 172.31.3.4 110
switch(config)#
```

関連コマンド

コマンド	説明
ipv6 route	IPv6 スタティック ルートを設定します。
match tag	ルートに関連付けられたタグ値を照合します。

ipv6 route

スタティック IPv6 ルートを設定するには、**ipv6 route** コマンドを使用します。スタティック ルートを削除するには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

```
ipv6 route ipv6-prefix/length { {next-hop-addr | next-hop-prefix} | interface | link-local-addr}
[preference] [tag tag-id]
```

```
no ipv6 route ipv6-prefix/length
```

構文の説明

<i>ipv6-prefix/length</i>	IPv6 プレフィックスとプレフィックス長。形式は A:B::C:D/length です。長さの範囲は 1 ~ 128 です。
<i>next-hop-addr</i>	ネクストホップ アドレス。フォーマットは、A:B::C:D です。
<i>next-hop-prefix</i>	ネクストホップのプレフィックスと長さ。形式は A:B::C:D/length です。長さの範囲は 1 ~ 128 です。
<i>interface</i>	このルートに到達するためのインターフェイス。? を使用してサポートされているインターフェイスのリストを表示します。
<i>link-local-addr</i>	IPv6 リンクローカル アドレス。フォーマットは、A:B::C:D です。
<i>preference</i>	(任意) このルートまでのアドミニストレーティブ ディスタンスとして使用されるルート プリファレンスを設定します。指定できる範囲は 1 ~ 255 です。デフォルトは 1 です。
<i>tag id</i>	(任意) ルート マップ内の照合に使用可能なルート タグを割り当てます。範囲は 0 ~ 4294967295 です。デフォルトは 0 です。

デフォルト

ディセーブル

コマンド モード

グローバル コンフィギュレーション モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.2(1)N1(1)	このコマンドが導入されました。

使用上のガイドライン

このコマンドにライセンスは必要ありません。

例

次に、IPv6 スタティック ルートを作成する例を示します。

```
switch(config)# ipv6 route 2001:0DB8::/48 2b11::2f01:4c
```

関連コマンド

コマンド	説明
ip route	IPv4 スタティック ルートを設定します。

